



「泉の像」本郷新

市長と おしゃべり しませんか？

今回は彫刻美術館
友の会の皆さん
などと、お話ししてきました。

テーマ 札幌の文化・ 芸術の未来について

文化・芸術が育つ心豊かな街をつくりたい。
そんな思いを持つ皆さんが集まった今回の「おしゃべり」。
予定していた1時間半では足りないほど、
活発な意見が交わされました。

■日時／5月20日(土)午後1時30分～3時
■会場／教育文化会館 ■参加総数／約50人



子供たちの感性を 伸ばしたい

彫刻美術館友の会 ながみね 長峯さん
豊かな感性をはぐむため、もつと子供たちに美術館へ来てもらえるような方法を検討してほしいです。

市長から 市内すべての小学6年を対象に、札幌コンサートホール・キタラで生のオーケストラ演奏を鑑賞してもらい、本物の芸術を直接体験してもらっています。その美術版ができるのではと思います。



彫刻をいつまでも美しく

彫刻美術館友の会 なかの 仲野さん
札幌駅前や大通公園に設置されている彫刻が、鳥のふんなどで汚れています。美しい景観を維持するために、彫刻の清掃を徹底してほしいです。

市長から 市内の野外彫刻は300点以上ありますが、一部で汚れが目立つ彫刻もあります。情報の管理など、市もできる限りのことをしつつ、ボランティアの皆さんの協力をいただきながら、一緒に適切な管理をしていければと思っています。



ギャラリーをもっとPRして

彫刻美術館友の会 よしおか 吉岡さん
市民ギャラリーや資料館のギャラリーは予定がいつも埋まっているのに、教育文化会館4階のギャラリーはいつも空いています。大変良い場所なので、もっと宣伝すべきではないでしょうか。



しおざわ 塩澤文化部長 たくさんの方に使っていただきたいので、今後、さらなる宣伝をしていきます。

文化イベントなどに工夫を

彫刻美術館友の会 おかもと 岡本さん
今後、時間に余裕のある団塊の世代が増えてきます。そのような世代が気軽に参加できるように工夫した文化イベントや、施設づくりをお願いします。



市長から 見て楽しめる旭山動物園のように、美術館で作品の制作現場を公開するほか、気軽に何かを作ったり学んだりできる場を提供するなど、皆さんが興味を持てるような工夫をしていきたいと思います。

彫刻美術館

札幌出身の彫刻家本郷新の作品を展示する美術館。約1,800点の作品のほか、制作道具や日用品を収蔵・展示しています。



- 開館時間／午前10時～午後5時。10月～3月は午後4時閉館
- 休館／月曜、年末年始
- 観覧料／300円、高校生・大学生200円、中学生以下無料
- 所在地／中央区宮の森4の12。地下鉄東西線西28丁目駅から徒歩1分
- 詳細／☎642-5709、ホームページ www.hongoshin-smos.jp